

スマートセッションご紹介

ペーパーレス会議・ドキュメント管理システム

スマートセッション

NIC 日本インフォメーション株式会社

2019年7月1日

はじめに

この度、スマートセッションについてご興味いただき誠にありがとうございます。

ご不明点等ございましたら、お気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ】

日本インフォメーション株式会社 NEXT事業部

✉ メールアドレス prodev@nicnet.co.jp
👤 担当 営業・河野（こうの）

主な利用用途

 経営会議、役員会議、理事会

 議会、委員会

 部門会議、営業会議

 株主総会

 セミナー、授業

 採用面接

ペーパーレス会議の特徴



ペーパーレスによるコスト削減

- 用紙代・印刷費の削減
- 保管コストの削減
- 紙を用意する人件費を削減



セキュリティの確保

- 紙資料のセキュリティは本人の意識に依存する
- 電子管理されたセキュリティ制御

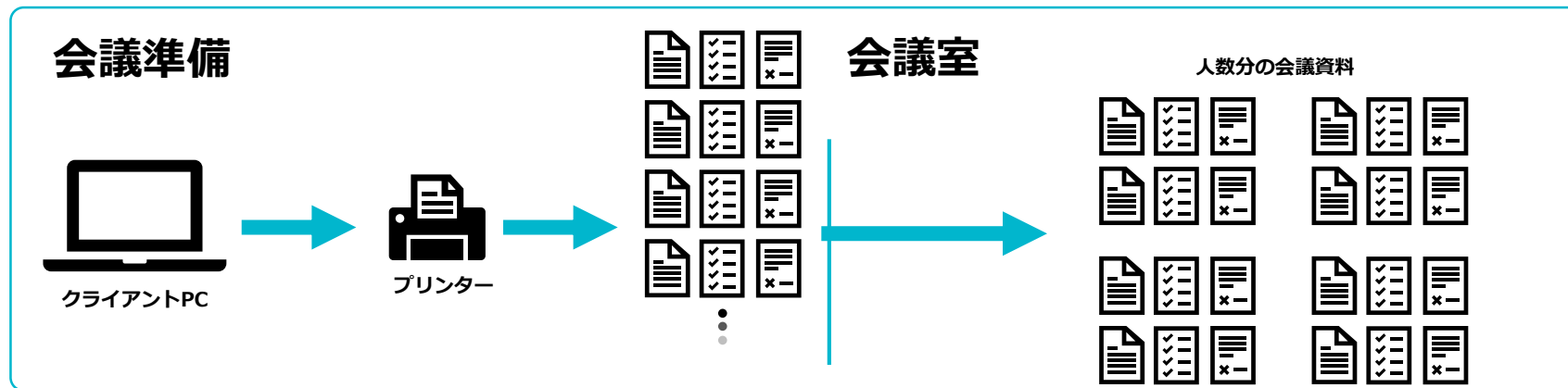


会議の円滑化・明確化

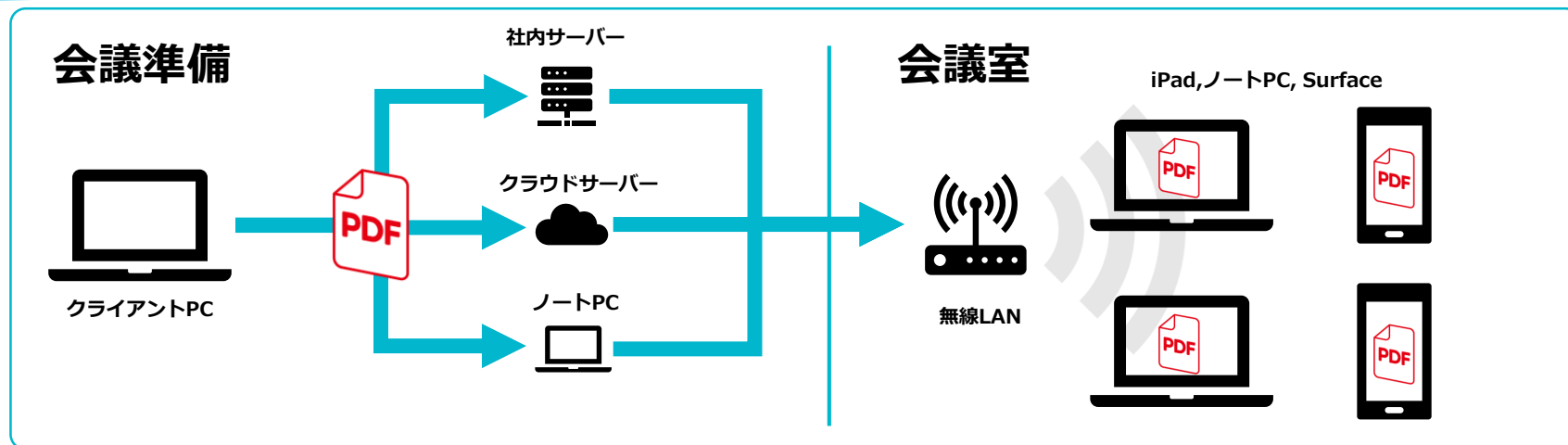
- 説明者の操作に合わせて参加者の画面も操作されるため「何を説明しているのか?」が伝わりやすい

従来の会議と比較すると

従来の会議 人数分の印刷・差し替えが手間…



スマートセッション 会議資料をPDFで共有するから、印刷・差し替えの手間が不要に！



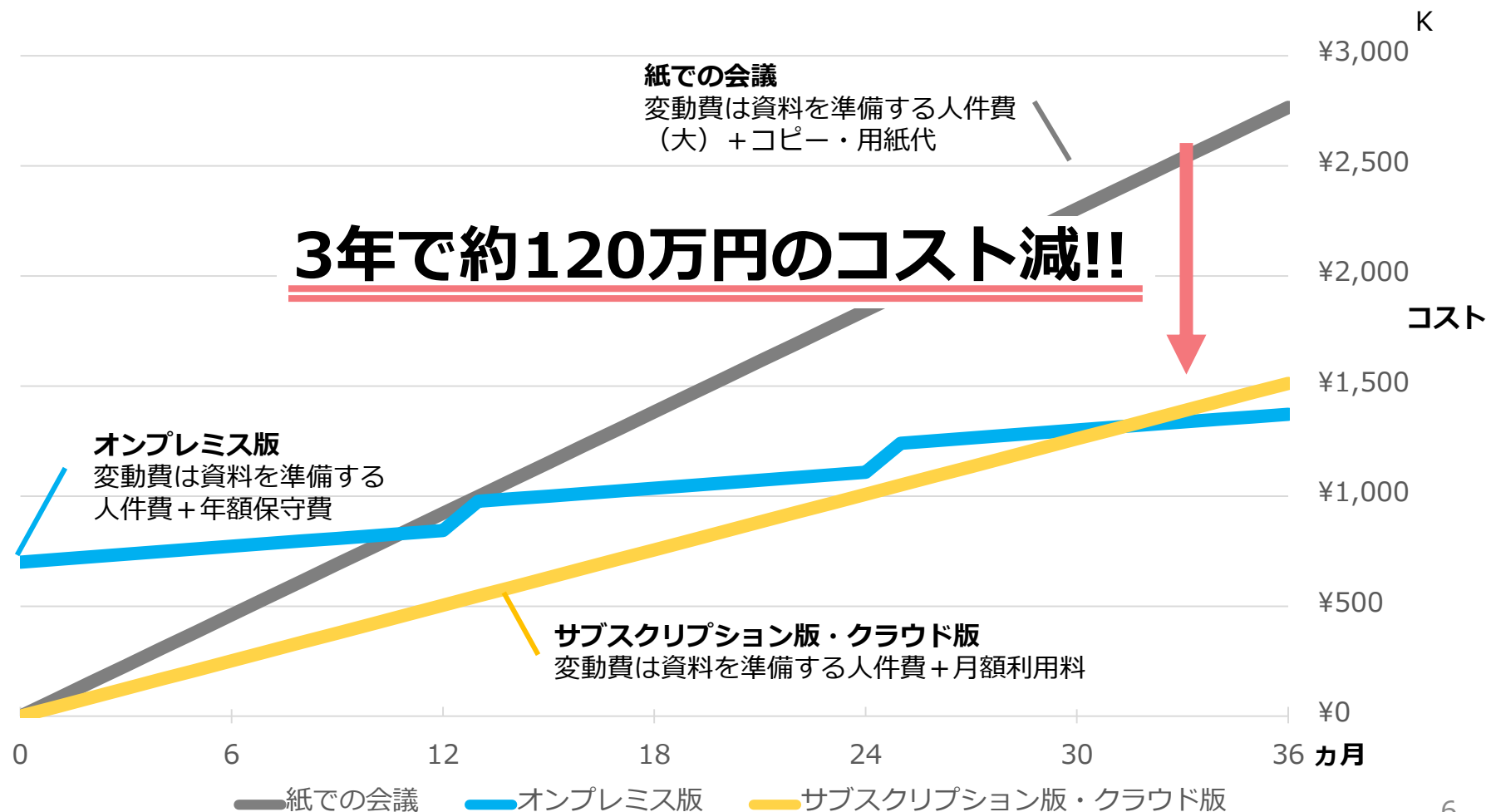
事務作業のコストが大幅に削減！！

会議費用の比較（経費＋人件費）

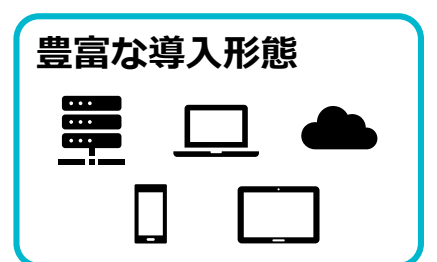
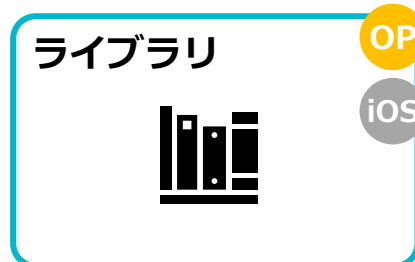
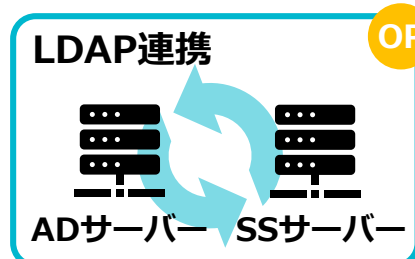
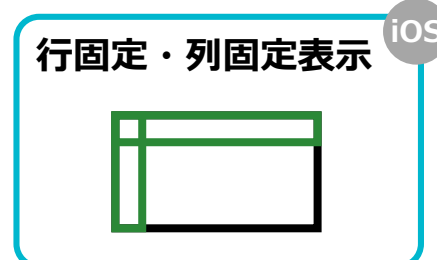
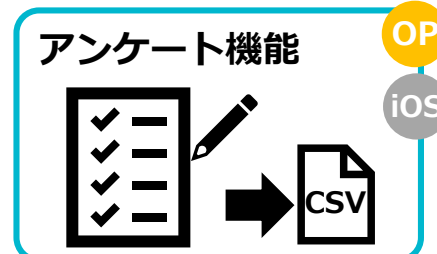
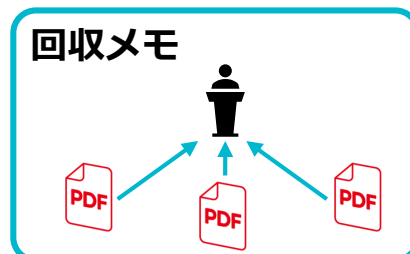
【前提条件】

- ・20人の会議を毎週行い、1回100枚(内カラー20%)程度
- ・カラー @10円 白黒 @2円
- ・クラウド版は30,000円/月額(初期費用50,000円)
- ・オンプレミス版は2年目以降保守サービスが必要

スマートセッションにはオンプレミス版・サブスクリプション版・クラウド版の3種類のライセンス形態があります。紙での会議とスマートセッションでの会議費用を比較します。



スマートセッションの特徴的な16の機能



他社製品との違い

- デバイス接続ライセンスなので**ユーザーは無制限**に登録可能
- 多機能と使いやすさを両立
 - シンプルモード→通常モード
 - **利用者の成長スキルに合わせた使い方が可能**
- 豊富なライセンス形態・導入形態を用意
 - ライセンス形態：オンプレミス版、サブスクリプション版、クラウド版
 - 導入形態：ノートPC、サーバーPC、仮想サーバー、クラウドサーバー
- 柔軟で高度なセキュリティ
 - **資料単位にセキュリティ設定可能**
 - **表示資料は一定時間通信が途絶えると自動で画面ロック**
- マルチデバイス対応 (iOS、Windows)
- 用途に合わせた豊富なオプションを用意
 - LDAP連携、投票、メール送信、メッセージ、ライブラリ、**アンケート**
- **最大300～500人**で利用可能(ネットワーク環境に依存)
- ネットワーク接続された拠点間での会議で利用可能
- 端末にメモ書きを**残さない運用**が可能
- メモ書きした資料は**PDF**として取り出し可能

機能の詳細については、お気軽にお問い合わせください。

Ver1.27新機能

アンケート機能(オプション) Ver1.27

項目	入力内容	入力状況
1. 研修内容について		
2. 講師の指導について		
3. 研修の満足度について		
4. その他		

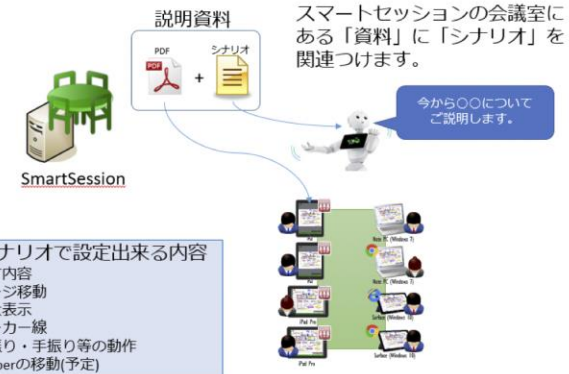
FRテンプレート形式やエリア付きPDFファイルに対して項目入力が可能です

【対応項目種類】

- ・チェックボックス項目
- ・テキスト入力項目

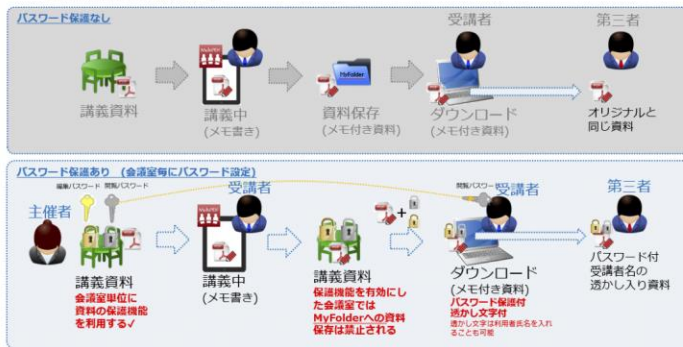
共同編集モードと併用することで参加者全員で協力して入力エリアに入力することができます。
(誰かが入力中のエリアはエリアの左上に入力者の名前が表示され、黄色に変わります)

SS for Pepper (SS4P)

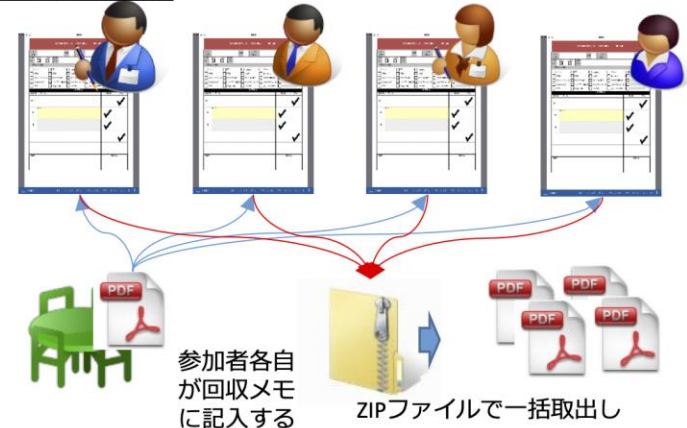


資料の拡散防止(保護機能) Ver1.27

- ▶ セミナー資料を配布するとき、パスワード保護+透かし文字挿入することで、第三者へ資料の流出を抑止する

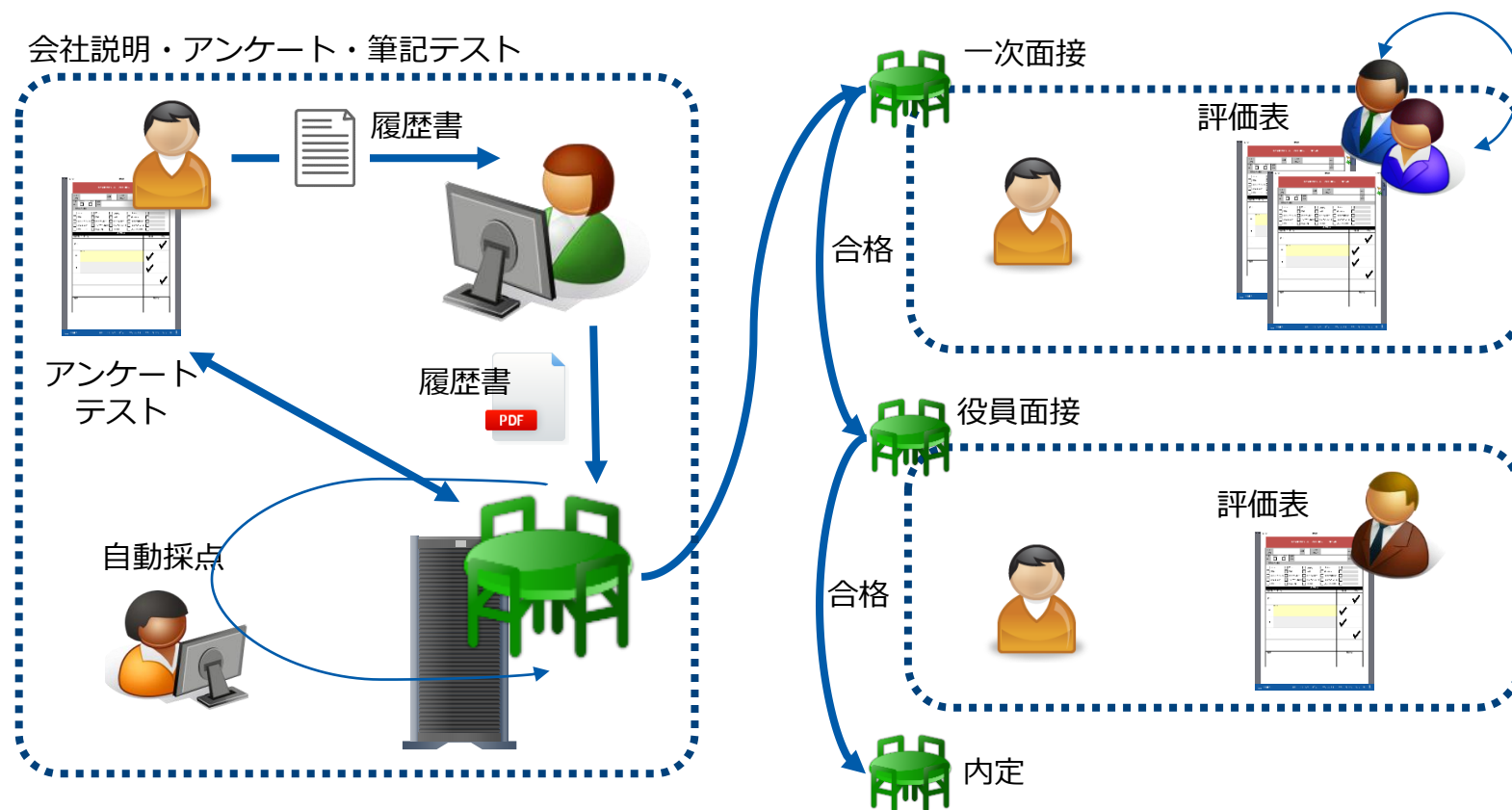


回収メモ Ver1.27



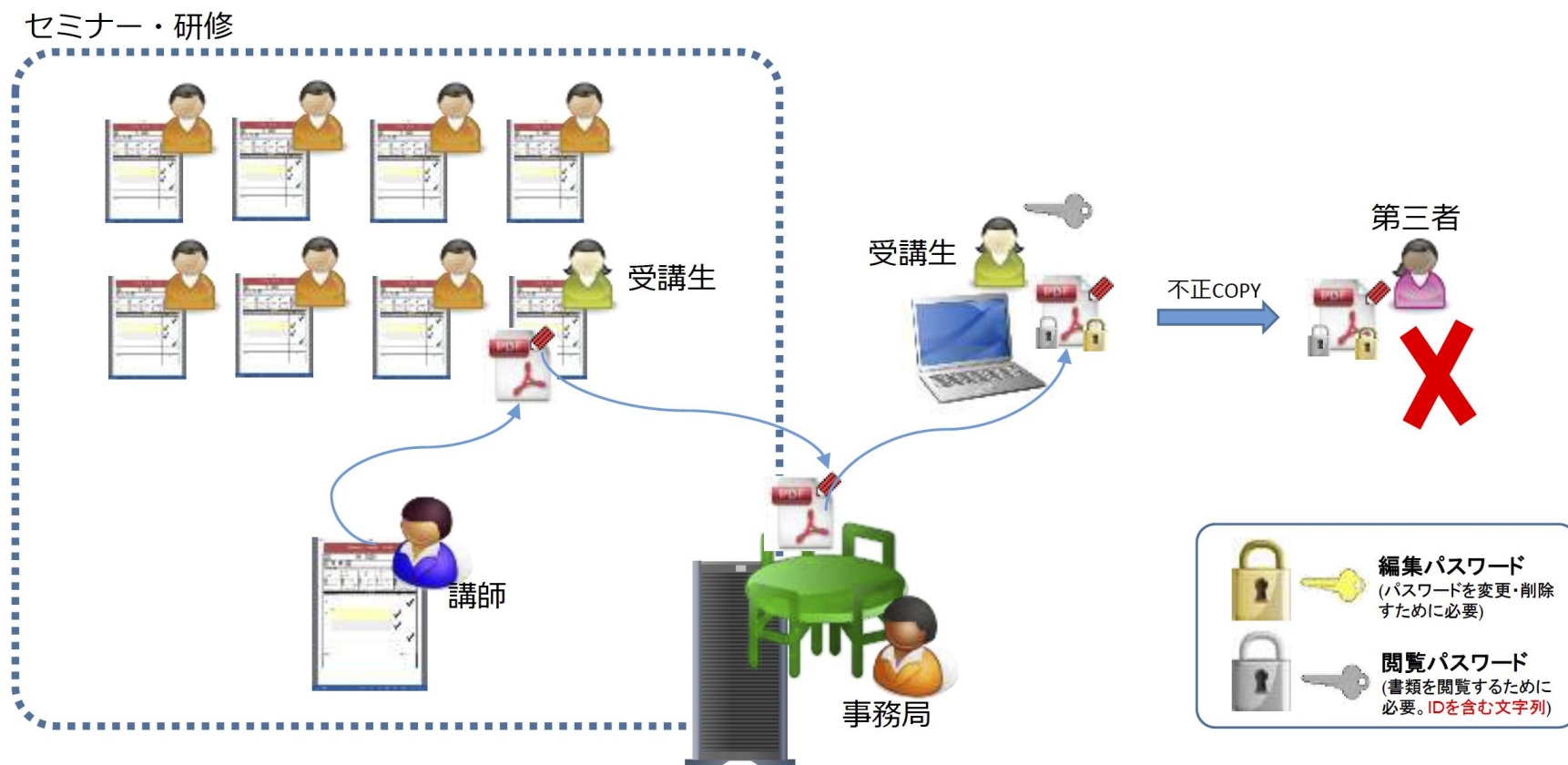
事例 1：採用人事

採用資料の多くは機密性が高い。しかし、利用期間や保存期間の短い資料が多いので電子化して閲覧することが望ましい。合わせて共同メモによる評価シートの共有化で面接官同士の情報共有をはかることで面接結果を出すまでの時間短縮を行う



事例 2：セミナー・研修

セミナー資料などを電子化する場合、資料の再配布による著作権侵害が問題となることがある。
セミナー受講者には資料を配布したいが、再配布を避けた要求に対して保護機能を提案する。



導入形態

お客様の使用形態に合わせた3種類のライセンスをご用意しております。

オンプレミス版

お客様先内にサーバーを構築します。
ライセンスは買い切り型で、2年目以降は保守料金のみで運用できます。

サブスクリプション版

お客様先内にサーバーを構築します。
ライセンスは契約期間に応じて月額でご利用いただけます。
(最低利用期間2ヶ月)

クラウド版

弊社クラウド環境にサーバーを構築します。
ライセンスは契約機関に応じて月額でご利用いただけます。
(最低利用期間2ヶ月)

導入コスト	初回購入時にライセンス費用のみ	なし	クラウドサービス構築費のみ
運用コスト	年間保守費用のみ (必須)	月額のランニング費用のみ	月額のランニング費用のみ
利便性	サーバーを構築したネットワークに接続できれば利用可能な為 クローズド環境での運用が可能。	サーバーを構築したネットワークに接続できれば利用可能な為 クローズド環境での運用が可能。	インターネットに接続できる環境であればどこからアクセス利用可能。 ※グローバルIPアドレス制限も可能

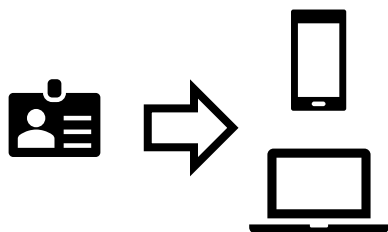
		専用タイプ		共用タイプ
会議室作成数	制限なし	制限なし	制限なし	3会議室 (増量可能)
付属チケット数	なし	なし	50チケット	20チケット
データ容量	制限なし (構築したサーバー環境によるため)	制限なし (構築したサーバー環境によるため)	10GB (システム領域 込み・増設可)	1GB (システム領域 込み・増設不可)
機能制限	制限なし	制限なし	LDAP連携オプション、 メール送信オプションは利用不可 共用タイプは、検索機能利用不可	

チケットの種類

スマートセッションでは、サーバーへ接続する際に「チケット」を使用します。チケットは以下の4種類からお選びいただけます。

マルチデバイスチケット

通常・iOSゲスト・Web版のチケットを自由に設定できるチケット。



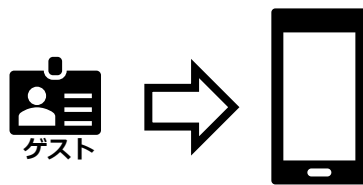
通常チケット

割り当てられた端末のみ接続できるようになるチケット。チケットは端末に保存される。



iOSゲストチケット

ゲストアクセス可能な人が利用するチケット。ログアウト時に自動回収される。例) BYOD



Web版チケット

PCに割当固定されるWeb版専用のチケット。ログイン時に発行され、ログアウト時に自動回収される。



導入費用

初期費用

ランニング費用

- ※1.価格・仕様は予告なく変更となる場合がございます。
 ※2.クラウド版・サブスクリプション版は最低契約月数は2ヶ月となります
 ※3.クラウド版は申込月に初期費用、翌月より月額費用が発生します。
 (申込日が1日の場合は申込月に初期費用・月額費用が発生します)
 ※4. サブスクリプション版は申込月より月額費用が発生します
 ※5.クライアントライセンス(通常版・ゲスト版・Web版を購入時に選択)またはマルチデバイスライセンスが必要です。
 追加購入時は10ライセンス以上から(クラウド版は10ライセンス単位)
 ※6.一部オプションは導入に制限がある場合がございます。
 ※7.クラウド共用タイプの場合、検索機能は利用できません。
 ※8.バックアップは1世代・標準容量の価格です。

オンプレミス版	サーバー費用	クライアントライセンス費用	オプション ※6
	✓サーバーライセンス ¥300,000 ✓構築支援費用 別途 ※ 構築支援費用はSE作業で発生する 交通費・宿泊費を含みます	クライアントライセンス※5 (通常版/ゲスト版/Web版) ¥20,000- 通常版 iOS端末固定のライセンス ゲスト版 iOS端末の同時接続台数ライセンス Web版 同時接続ユーザー数ライセンス マルチデバイスライセンス ¥Open	LDAP連携(ログイン認証) ¥200,000 投票機能 ¥150,000 メール送信機能 ¥100,000 ライブラリ機能 ¥200,000 メッセージ機能 ¥150,000 アンケート機能 ¥200,000 年間保守サービス(必須) 保守サービス(2年目以降) ¥120,000

サブスクリプション版 ※2 ※4	初期導入費用	月額使用料	オプション(月額)※6
	✓構築支援費用 別途 ※ 構築支援費用はSE作業で発生する 交通費・宿泊費を含みます	(20ライセンスパック) ¥30,000 (50ライセンスパック) ¥60,000 (100ライセンスパック) ¥90,000 1ライセンス ¥1,500 ※5	LDAP連携(ログイン認証) ¥15,000 投票機能 ¥10,000 メール送信機能 ¥10,000 ライブラリ機能 ¥15,000 メッセージ機能 ¥10,000 アンケート機能 ¥15,000

クラウド版 ※2 ※3	初期導入費用・移行費	月額使用料	オプション(月額)※6
	✓専用タイプ ¥100,000 ✓共用タイプ※7 ¥50,000 ✓共有→専用アップグレード ¥50,000	【専用タイプ】 【共用タイプ】 ・基本 ¥75,000 ¥30,000 ・ライセンス※5 50 20 ・HDD 10GB 1GB ・会議室 無制限 3室	ライセンス 10 ¥15,000 HDD10GB (専用のみ) ¥10,000 会議室 5 (共用のみ) ¥10,000 投票機能 ¥10,000 ライブラリ機能 ¥20,000 メッセージ機能 ¥10,000 アンケート機能 ¥20,000 定期バックアップ(専用)※8 ¥10,000 定期バックアップ(共用)※8 ¥5,000

導入実績

(2019年3月31日現在)

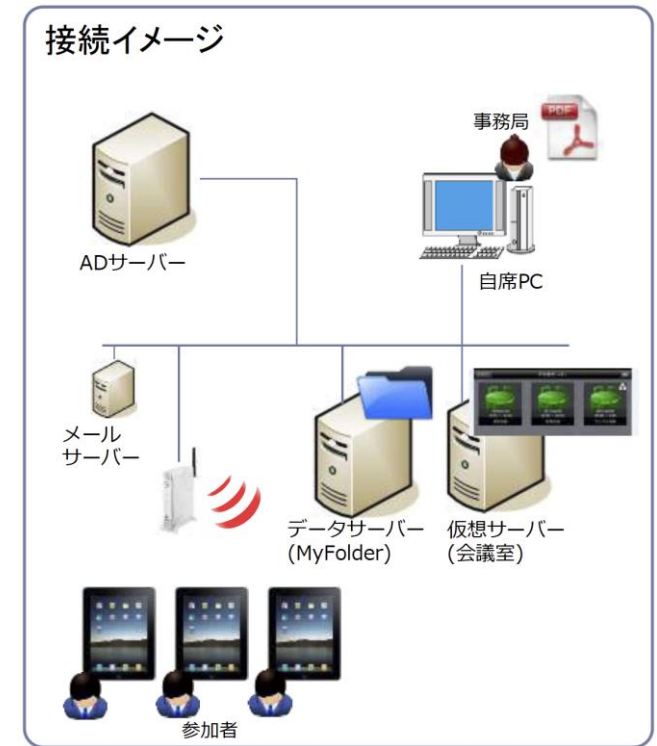
- 導入実績
 - 317社・16,686ライセンス
 - TBSテレビ 様、福岡教育大学 様、大津市議会 様 等
- 業種別導入実績

業種・業態	導入数
サービス	29
衣料	1
教育	19
公共	23
三菱重工関連	14
三菱電機関連	47
出版	3
商社	6
製造	35
日立系	10
不動産	4

業種・業態	導入数
物流	4
法律	1
流通	4
医療・介護	6
通信・電力・エネルギー	10
農協・生協	28
建設・土木	4
運輸・運送	12
金融・保険	27
食品・飲料	9
鉄道・自動車・交通・宇宙	21

【事例】TBSテレビ様

- 用途
 - 局内20数会議室
- 導入規模・時期
 - 2012年3月導入
 - サーバー(仮想サーバー) 5台
 - 端末 500台
 - ゲストチケット 40枚
- 導入経緯・使用方法
 - 会議のスケジュールに合わせてiPadの貸出しと使用会議室の管理を行っており、AD連携やMyFolderなどほぼフル機能を使用している
 - 外部のゲスト参加者には自動送信メールで資料を配布



導入事例(企業・議会・大学)

TBSテレビ (ホワイトペーパー)

印刷費削減と業務効率化を目指したペーパーレス会議システムを導入

企業で何回も行われている会議。そこで採用される資料の量は膨大なものになっている。そんな中、株式会社TBSテレビは、様々なコスト削減と業務効率化を目的として導入した。その結果、会議の効率化と業務効率化を目的としたペーパーレス会議システムを導入した。その結果について紹介している。

印刷コストの削減と会議業務の効率化

会議では、膨大な量の資料が利用されている。その中には、印刷コストの削減と業務効率化を目的としたペーパーレス会議システムを導入した。その結果、会議の効率化と業務効率化を目的としたペーパーレス会議システムを導入した。その結果について紹介している。

印刷コストの削減と会議業務の効率化

会議では、膨大な量の資料が利用されている。その中には、印刷コストの削減と業務効率化を目的としたペーパーレス会議システムを導入した。その結果、会議の効率化と業務効率化を目的としたペーパーレス会議システムを導入した。その結果について紹介している。

印刷コストの削減と会議業務の効率化

会議では、膨大な量の資料が利用されている。その中には、印刷コストの削減と業務効率化を目的としたペーパーレス会議システムを導入した。その結果、会議の効率化と業務効率化を目的としたペーパーレス会議システムを導入した。その結果について紹介している。

印刷費削減と業務効率化を目指したペーパーレス会議システムを導入

企業で何回も行われている会議。そこで採用される資料の量は膨大なものになっている。そんな中、株式会社TBSテレビは、様々なコスト削減と業務効率化を目的として導入した。その結果、会議の効率化と業務効率化を目的としたペーパーレス会議システムを導入した。その結果について紹介している。

印刷コストの削減と会議業務の効率化

会議では、膨大な量の資料が利用されている。その中には、印刷コストの削減と業務効率化を目的としたペーパーレス会議システムを導入した。その結果、会議の効率化と業務効率化を目的としたペーパーレス会議システムを導入した。その結果について紹介している。

印刷コストの削減と会議業務の効率化

会議では、膨大な量の資料が利用されている。その中には、印刷コストの削減と業務効率化を目的としたペーパーレス会議システムを導入した。その結果、会議の効率化と業務効率化を目的としたペーパーレス会議システムを導入した。その結果について紹介している。

印刷コストの削減と会議業務の効率化

会議では、膨大な量の資料が利用されている。その中には、印刷コストの削減と業務効率化を目的としたペーパーレス会議システムを導入した。その結果、会議の効率化と業務効率化を目的としたペーパーレス会議システムを導入した。その結果について紹介している。

大津市議会



福岡教育大学

ペーパーレス会議の導入事例

福岡教育大学では、平成24年度から各学部に於いて、会議の効率化と業務効率化を目的として導入したペーパーレス会議システムを導入した。

このシステムは、会議の効率化と業務効率化を目的として導入した。その結果、会議の効率化と業務効率化を目的としたペーパーレス会議システムを導入した。その結果について紹介している。

導入後、会議の効率化と業務効率化を目的としたペーパーレス会議システムを導入した。その結果、会議の効率化と業務効率化を目的としたペーパーレス会議システムを導入した。その結果について紹介している。

今後、ペーパーレス会議システムを導入することで、会議の効率化と業務効率化を目的としたペーパーレス会議システムを導入した。その結果、会議の効率化と業務効率化を目的としたペーパーレス会議システムを導入した。その結果について紹介している。



<https://www.nicnet.co.jp/next/smartsession/voice/index.html>

主な利用用途

	業種・業態	利用目的
1	金融機関	理事会、役員会議等で利用
2	学校	理事会、教授会、学部会議、授業などで利用検討
3	公共	局長会議、市議会、局内会議
4	病院・医療関係	教授会、研修
5	通信キャリアからの紹介案件	経営会議、役員会議、部内会議、社員教育、セミナー、株主総会、記者発表等で利用検討
6	その他（直販・販売代理店からの紹介）	

導入までの流れ

トライアル

最大1ヶ月間

無料トライアル環境にて、御社の運用に合っているかご確認いただきます。

※クラウド版のトライアルは通常、本番環境へ移行できません。

デモ

日程はご相談ください

弊社営業が実機でデモを行います。ライセンス種類やチケットなど不明点などあればお尋ねください。



※地域によってはリモート対応となります。

お見積り
ご注文

1週間程度

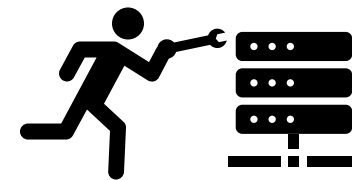
弊社営業より見積書を発行いたします。



導入

2週間程度

スマートセッションを導入いたします。



保守サービス

導入日翌月1日から1年間は無償保守期間となります。



保守サービス内容（一部）

- サポートページ利用
 - ✓ 各種ドキュメントダウンロード
 - ✓ 問い合わせ（平日 10:00～18:00）
 - ✓ 最新モジュールのダウンロード（オンプレミス版・サブスクリプション版のみ）

詳細は「ソフトウェア製品 保守サービス約款」を参照ください

動作環境

eDocServer (サーバー)

OS	Windows 7～Windows 10 ※上記はMicrosoft社のライセンス規約により最大20台までの接続 Windows Server 2012～Windows Server 2016 macOS 10.10～macOS 10.14 Linux (Red Hat Enterprise Linux 6または7、CentOS 6または7)
CPU	1GHz以上 (推奨 2 GHz・4コア以上)
メモリ	2GB以上 (推奨 4 GB以上)
HDD	2GB以上の空き領域
無線LAN	IEEE802.11 n/ac (推奨5GHz帯) 300Mbps以上

eDocReader (iOS版)

iOS10以降のiPad (iPad Air以降) またはiPhone (iPhoneSE以降)

Web版 ※1

Core i3以上を搭載した端末 (推奨Core i5以上)

HTML5対応ブラウザ (推奨: Google Chrome 対応: Internet Explorer11、Firefox、Safari、Microsoft Edge等)

※Web版はiOS版に比べて一部機能制限あり

eDocManager (管理ツール)

HTML5対応ブラウザ (Internet Explorer11以降、Google Chrome、Safari、FireFox、Microsoft Edge等)

※Internet Explorerの場合一部機能制限あり

SmartSessionUploader(自動PDF変換+アップロードツール)

.NET4.5以降がインストールされたWindows7以降、Office2010以降

※1 これは推奨環境であり、動作を保証するものではありません。また、推奨のOS・ブラウザをご利用の場合でも、お客さまのご利用環境 (設定、通信速度等) やPDFの作成方法によっては正しく資料が表示されない場合がございます。

スマートセッション

NIC日本インフォメーション株式会社



【お問い合わせ】

日本インフォメーション株式会社 NEXT事業部

✉ メールアドレス prodev@nicnet.co.jp
担当 営業・河野（こうの）

Adobe Reader、Adobe Acrobat、Adobe Flashは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の登録商標または商標です。
iPad、iPad mini、iPhone、iPad Pro、Max OS XはApple Inc.の商標です。iOSはCiscoのライセンスに基づき使用されています。
Linux は、Linus Torvalds 氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。
Microsoft、Windows、Windows Server、Active Directory、Office製品、Surface、Internet Explorerは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
VMware および VMware vSphere は VMware, Inc. の米国および各国での商標または登録商標です。
Wi-Fi®、Wi-Fi Direct™、Miracast™、Wi-Fi Protected Setup™、Wi-Fi Protected Access® (WPA)、WPA2™はWi-Fi Allianceの商標または登録商標です。
その他の会社名および製品名はそれぞれ各社の商標または登録商品です。